

## 事例検討会 Vol.2 レポート

2021年8月27日（金）19時より、事例検討会 Vol.2 を開催しました。コロナ禍の影響もあり、今回も全面オンラインでの開催となりました。みなさんと直接お会いできないのは残念でしたが、一方で遠方の方にも参加していただくことができ貴重な意見をうかがうことができました。

今回も前回と同様に、1つのケースについて時間をかけて掘り下げて検討しました。

今回は、被保佐人である知的障害のある方の生活支援について、本人の経済的な支援を中心にその支援の可能性を考えていきました。最初は、経済的な支援をどのようにするかというところからはじまったのですが、みなさまと議論をする中で単に経済的な支援だけでなく、さまざまな角度からご本人にスポット当てた支援（本人の楽しみやストレングスなど）、本人だけでなく家族を含めた視点で検討することができました。さらに、医療や他の支援機関とつながることで本人を取り巻く支援のネットワークを広げていく点などへの言及もありました。また、そのような議論が遠回りをしているようで当初スポットを当てていた経済的な課題につながっていくことを再認識できる議論でした。

支援の現場にいと、つい課題となる事象に目を奪われがちになりますが、それだけでなく取り巻く人的・物的な環境にも目を向け、課題だけでなくポジティブな視点で見ることの大切さを再認識することができる時間でした。

学生の皆さんを含めた多くの方の意見をうかがうことで、より多くの視点でみることができ、新しい発見ができることも改めて感じることができました。